

平成 26 年度 水防演習

《演習テーマ》

洪水から守ろうみんなの地域

概 要 報 告

期日：平成 26 年 5 月 25 日（日）

場所：厚 木 市 厚 木 地 先
（相模川 右岸河川敷(三川合流点)）

主 催

神奈川県・厚木市・海老名市・綾瀬市・愛川町・清川村

『平成 26 年度 水防演習（厚木市 相模川）』概要報告

平成 26 年 5 月 25 日（日）、神奈川県、厚木市、海老名市、綾瀬市、愛川町、清川村の主催により「平成 26 年度 水防演習」を、厚木市厚木の相模川右岸河川敷（三川合流点河川敷）において開催しました。

開 会 式



演習は、水害から県民の生命や財産を守るため、消防団や防災機関等の水防活動に従事する者の技術の向上及び水防意識の高揚を図るとともに、県民の水防に対する理解を深め広く協力を求めることを目的として開催したものです。

演習テーマ 「洪水から守ろうみんなの地域」

- 演習重点
- ★ 伝統的な水防技術の習得及び次世代への継承
 - ★ 洪水時における関係機関の有機的な連携
 - ★ 県民の水防に対する理解と積極的な参加
 - ★ 中州に取り残された被災者の救助（水難事故の教訓）

演習参加機関 24 機関約 800 名、招待者、一般見学者を合わせると総勢約 1,200 名の参加により演習が開始されました。

《 開会式 》

知事挨拶



厚木市長挨拶



演習本部長訓示



来賓（県議会議長）挨拶



演習開始宣言



《 初期水防活動 》

今回の演習では、台風の接近による大雨により、相模川が増水したとの想定のもと、初期水防活動としてダム放流警報発令に伴う警報車による警報及び水防無線車による巡視を実施しました。

城山ダム警報車による警報



水道企業団警報車による警報



巡視開始（巡視1号車）



巡視活動（巡視2号車）



消防団出動



☆ 相模大橋付近ではん濫注意水位を上回る恐れ

☆ 各市町村の消防団に出動命令

災害復旧作業隊出動

☆ (一社)神奈川県建設業協会
県央支部に<応援要請>



《 水防工法 》

「準備工法（土のう拵え、杭拵え、大型土のう拵え）」「洗掘防止工法（木流し、シート張り、T型マット張り）」「決壊防止工法（四ツ枠）」「越水防止工法（積み土のう、鋼板積み土のう、大型土のう積み）」を厚木市、海老名市、綾瀬市、愛川町、清川村の各消防団、（一社）神奈川県建設業協会県央支部及び神奈川県県土整備局職員により実施しました。

準備工法（土のう拵え、杭拵え、大型土のう拵え）



洗掘防止工法（木流し、シート張り、T型マット張り）



決壊防止工法（四ツ枠）



越水防止工法（積み土のう、鋼板積み土のう、大型土のう積み）



《 避難誘導訓練 》

相模川が増水し越水の恐れがあるとの想定で、厚木警察署のパトロールカーの先導で避難訓練が実施されました。参加者は厚木市の自主防災隊及び海老名市の自主防災隊の皆様です。



《 水防工法視察 》

各消防団などが実施した水防工法を、総本部役員が視察確認を行いました。



《 救出救助訓練 》

厚木市消防本部、神奈川県警察本部、陸上自衛隊、相模川漁業協同組合連合会が参加し、河川が増水で中州に取り残された被災者の救助訓練及び埋没車両からの救助訓練を実施しました。

厚木市消防本部の救助活動（救命索、ボートによる救助）



相模川漁業協同組合連合会の
行方不明者の搜索協力



神奈川県警察の救助活動（埋没車両からの救助）



陸上自衛隊の救助活動（埋没車両救助補助及びヘリコプター救助）



《 応急復旧訓練 》

相模川の氾濫により避難所が停電し、電話も不通という想定で、東京電力㈱、東日本電信電話㈱及び、
㈱NTTドコモによるライフライン応急復旧訓練が実施されました。

また、電話回線復旧後、県知事と厚木市長、海老名市長が通話を試みました。

各企業の復旧活動（各隊出動、作業依頼）



各企業の復旧活動（各隊復旧作業状況）



《 炊出し訓練 》

陸上自衛隊の炊事車によりカレーライス 300 食の炊出しが行われ、厚木市自主防災隊の協力により、避難所の皆様や一般見学者にも配食しました。

陸上自衛隊炊事車による炊飯



厚木市自主防災隊の協力による一般見学者への配食



《 展示・体験コーナー 》

国土交通省、陸上自衛隊、神奈川県警察、厚木市消防本部、神奈川県内広域水道企業団、東京電力(株)、東日本電信電話(株)及び(株)NTTドコモによる防災等に関連する車輛、資機材、備品等の展示や体験コーナーが設けられ、一般見学者を中心に賑わいました。

神奈川県も河川に関するパネル展示を行いました。

国土交通省



陸上自衛隊



神奈川県警察



厚木市消防本部



神奈川県内広域水道企業団



東京電力(株)



東日本電信電話(株)



(株)NTTドコモ



神奈川県



《 水防活動終了報告～閉会式 》

閉会式に先立ち、陸上自衛隊、各消防団による活動終了報告が行われ、続いて閉会式がとり行われました。

災害派遣終了報告（陸上自衛隊）



水防活動終了報告（消防団）



閉会式 隊列



演習終了報告（演習支部長）



講評（演習総本部長）



- 相模川流域においては、最近でこそ地域に甚大な被害をもたらした洪水等はありませんが、今後も河川整備を一層進めると同時に、県、市町村が一体となった水防体制の整備・強化を図ることが、水害による被害を最小限にとどめることにつながります。
- 今回の演習では、消防団及び関係機関の皆様に、日頃の訓練の成果を十分に発揮していただきました。今後とも技術の研鑽や訓練を積み重ね、いざという時に力を発揮していただきたいと思います。
- 最後に、演習の実施にあたり御尽力いただいた関係機関の皆様に厚くお礼申し上げます。

『平成 26 年度 水防演習』に参加いただいた関係機関

国土交通省京浜河川事務所、相模川水系広域ダム管理事務所、陸上自衛隊第 31 普通科連隊、陸上自衛隊第 4 施設群、神奈川県警察本部、厚木警察署、厚木市消防団、海老名市消防団、綾瀬市消防団、愛川町消防団、清川村消防団、厚木市自主防災隊、海老名市自主防災隊、神奈川県内広域水道企業団、東京電力(株)神奈川支店平塚支社、東日本電信電話(株)神奈川支店、(株)NTTドコモ神奈川支店、(一社)神奈川県建設業協会県央支部、相模川漁業協同組合連合会